



OPEN FOR BUSINESS

データ・アナリティクス

データアナリティクス部門では、明確な回答、わかりやすい変更、収益の拡大、競争力の強化をもたらすべくデータ分析の特定、活用により、複数のプラットフォームにおよぶ問題を解決しています。法的戦略、具体的なデータ、日常的な意思決定を統合して効率の悪い部分を明確化し、世界中であらゆる規模のビジネスに確実なリーガルソリューションを提案します。

組織、企業のクライアント、特に法務顧問や上級管理職に向け、包括的なコーポレート法務、事業再編、知的財産権に関し、データ・アナリティクスと人工知能(AI)を活用した実証的なアドバイスを提供しています。イノベーション、技術、および研究の分野に精通し、ビジネス取引、事業再編、IPイニシアチブに様々な分析と戦略的レビューを提供しています。

現実を掴むには、適切なデータをみつけなければなりません。財務上および法的な傾向を把握すべく、公的記録、ソーシャルメディア、政府登録のデータから、特許や商標出願、SECファイリング、経営幹部、年次報告書、その他の公的記録を調査して公的行動のプロファイルを作成し、データに基づいたアドバイスを提供しています。

これらは前進、コスト削減、そしてよりサステナブルなビジネス戦略をもたらします。資産とポートフォリオに何が有用で何がそうでないかを分析し、クライアントと協力してデータを磨き上げ、テクノロジーと投資の相乗効果を的確に最適化します。

機械学習やAIは、さまざまなビジネス情報ツールとして存在しますが、データの矛盾も少なくありません。システムを解釈するには別のシステムとの照らし合わせが必要であり、複雑な問題を解決するためには、それらが何を意味しているかを説明できる、または理解している、知識、経験に富んだ人間が必要不可欠なのです。

AIと機械学習の実務的な経験から、クライアントのビジネスにグローバル規模でこれらのツールを独自に活用でき、データ分析により、成長期、不況期によらずクライアントの知的財産、その他の資産を保護する、「データハウンド」の視点と

バーンズ & ソーンバークをお選びいただく理由

- さまざまな業種に対応
- 多岐に渡る法務サービス
- コストパフォーマンス重視
- クオリティの高い法務サービスの提供

技術的ノウハウによる効率を重視しています。

IPポートフォリオと、ライセンス化、販売、買収、ポートフォリオギャップ分析、長短期計画などの収益化の可能性を、法的な観点からだけでなく、具体的なデータに基づいて分析します。ビジネス全般、M&A、コンプライアンス、プライバシー、データセキュリティ、特許、著作権、商標、デザイン、トレードシークレット、知的財産訴訟、オープンソースおよびその他の契約上の問題など、幅広い分野でご信頼頂いています。

「ビッグデータ」に関する理解は、事業、マーケティング、販売、テクノロジー関連のアドバイスに及び、販売戦略をより精密に見極め、複雑な交渉を行い、事業計画を業務として機能する形に最適化しています。当部門がこれまでに法務サービスを提供している主な業種、業界は以下のとおりです。

- 自動車
- 化粧品
- クラウドとeコマース
- コンピューター・ハードウェアと設計ツール
- データの収益化
- 防衛産業(軍事およびスポーツ)
- 教育とeラーニング
- 石油、ガス、再生可能エネルギーなどのエネルギー
- 金融サービス
- 食品、飲料に関する科学
- ゲーム技術
- 医療機関および医療機器
- 情報システムとサービスとしてのソフトウェア(SaaS)
- ライフサイエンス
- モバイルデバイス、IOT、ドローン、通信
- オープンソースソフトウェア
- 出版、情報公開
- 消費財
- 半導体